

日本哲学史研究

第 15 号

日本哲学史研究

STUDIES IN JAPANESE PHILOSOPHY

NIHON TETSUGAKUSHI KENKYU

Vol. 15

December, 2018

第十五号 (二〇一八)

京都大学大学院文学研究科日本哲学史研究室紀要

The Concept of "Expression" in Nishida Kitarō: the Formation and Development of An Inquiry into the Good MORI Tetsurō

The Logic of Place and Evidence of Self-Existence: Modernity of Nishida Philosophy OKADA Katsuaki

Gagaku as Representation of Japanese Religious Cosmology ONO Shinryū

The Question of Responsibility in Metanoetical Philosophy ··· John C. MARALDO

The Construction of Self-Awareness as Inner Experience: On The Development of Nishida Kitarō's Thought from An Inquiry into the Good to Intuition and Reflection in Self-Awareness SHIROSAKA Shinji

Two Kinds of Eternal Present in Kuki Shūzō's Metaphysics of Time FUJINUKI Yū

DEPARTMENT OF JAPANESE PHILOSOPHY
GRADUATE SCHOOL OF LETTERS
KYOTO UNIVERSITY

Kyoto, Japan

西田幾多郎における「表現」思想 ——『善の研究』の成立と転回——	森 哲郎	一
場所の論理と自己存在の証明 ——西田哲学の現代性——	岡田 勝明	四一
神仏のコスモロジーとしての雅楽	小野 真龍	六九
懺悔道という哲学における責任の問い	ジョン・C・マルド	九七
内的経験としての「自覚」の形成 ——『善の研究』から『自覚に於ける直観と反省』への歩みについて——	城 阪 真治	一三二
九鬼周造の時間論における二つの永遠の現在 ——回帰的形而上学的時間における多と一の両立を手引きに——	藤 貫 裕	一五五

2018年12月

京都大学大学院文学研究科
日本哲学史研究室紀要

執筆者

森 哲郎 京都産業大学教授

岡田 勝明 姫路獨協大学教授

John C. Maraldo (ジョン・C・マラルド)
ノースフロリダ大学名誉教授

小野 真龍 天王寺舞楽協会常任理事

城 阪 真治 関西学院大学非常勤講師

藤 貫 裕 京都大学文学研究科博士後期課程

翻訳者

竹花 洋佑 大谷大学非常勤講師

日本哲学史研究 第十五号

二〇一八年十二月二十五日 発行

発行者 京都大学大学院文学研究科

日本哲学史研究室

京都市左京区吉田本町

製作 株式会社タマプリント

青梅市長瀬八一一九八一六